



京成

株主・投資家の皆様へ

# BUSINESS REPORT

第171期報告

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

京成電鉄株式会社

## 京成ビジネスレポート 第171期報告 CONTENTS

株主の皆様へ	1
事業の概況	2
連結財務諸表	5
特集	8
営業エリア案内	10
TOPICS	11
株式に関するご案内	12
会社の概要／株主情報	13

## ～京成グループ理念～

### グループ経営理念

京成グループは、お客様に喜ばれる良質な商品・サービスを、安全・快適に提供し、健全な事業成長のもと、社会の発展に貢献します。

### グループ行動指針

- 安全** 私たちは、安全・安心を第一に行動します。
- 接客** 私たちは、あいさつを励行し、お客様の立場にたって行動します。
- 成長** 私たちは、絶えず自己革新し、新たな価値を創造します。
- 企業倫理** 私たちは、すべての人を大切にし、法令・規則を遵守します。
- 環境** 私たちは、自然環境に配慮し、行動します。

### グループスローガン

いろんな笑顔を結びたい 京成グループ

## 株主の皆様へ



拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第171期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の事業概況をご報告するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済対策等を背景に企業収益や個人消費が持ち直しつつあることに加え、雇用情勢が改善するなど、回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、全事業営業収益は2,449億9千5百万円(前期比0.4%増)となり、全事業営業利益は242億4千4百万円(前期比5.5%増)となりました。経常利益は、持分法投資利益の増加等により369億8千万円(前期比20.8%増)となり、当期純利益は270億4千8百万円(前期比23.1%増)となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、少子高齢化、国際情勢等の影響により、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。当社グループでは、平成25年度から新たにスタートいたしました中期経営計画「E2プラン」を着実に推進し、事業の中核である運輸業の競争力・収益力をさらに強化するとともに、沿線に密着した堅実な総合生活産業を展開し、地域経済を代表する企業グループの地位を拡充してまいります。

当社グループは、グループ経営理念に基づき、「安全・安心」と、お客様に喜ばれる商品・サービスを提供し、沿線を中心とする地域の発展に寄与してまいります。また、コンプライアンス・リスク管理体制を充実させ、内部統制システムの強化に努めるとともに、常に自然環境との調和に配慮するなど企業の社会的責任の遂行に取り組んでまいります。さらに、お客様第一主義を徹底し、「BMK(ベストマナー向上)推進運動」を浸透させ、選ばれる京成グループを構築してまいります。

株主の皆様には、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成26年6月

代表取締役社長

三枝紀生

## 運輸業

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、高架橋等の耐震補強工事やデジタルATS設置工事等を継続して行いました。

大規模工事については、墨田区内の押上線連続立体化工事において、上り線高架切り替え工事の完了に伴い、昨年8月から京成曳舟駅の上り線新ホームを供用開始いたしました。

なお、台風26号の影響により京成成田駅で土砂流出が発生したため、一部列車において運行時刻の変更等を行いましたが、本年2月に復旧し通常運行を再開いたしました。

営業面では、昨年10月にダイヤの一部変更を行い、格安航空会社(LCC)到着便に対応するため上り最終スカイライナーの出発時刻を繰り下げたほか、快速特急の増発等を行いました。また、乗換検索サイトを活用したスカイライナーチケットの予約・購入サービスを導入したほか、「京成スカイライナー&メトロパス」等を海外の旅行会社や航空機内で発売するなど、各種営業施策を実施いたしました。さらに、一部の駅改札口付近に運行情報ディスプレイを設置し、お客様の利便性向上を図りました。



スカイライナー

バス事業では、格安航空会社(LCC)の就航に対応し、「東京シャトル」等を増便したほか、深夜急行バスの一部を成田空港まで延伸いたしました。このほか、一般乗合バス路線においては、酒々井町及び千葉市幕張地区における大型商業施設の開業に伴い、路線の新設及び変更を実施いたしました。高速バス路線においては、圏央道一部区間の開通にあわせ、木更津駅・君津駅～成田空港間の運行を開始いたしました。

タクシー事業では、無線業務の統合を進めたほか、スマートフォン用タクシー配車サービスを拡大し、利便性向上を図りました。また、千葉県内9社において車体の屋根上マーク及び社名標記を統一するなど、認知度向上に努めました。

なお、消費税率引き上げ相当分の転嫁のため、鉄道、バス及びタクシー運賃の変更に関する認可申請を行い、本年4月から新運賃での営業を行っております。

以上の結果、営業収益は1,350億6千2百万円(前期比2.4%増)となり、営業利益は173億8百万円(前期比3.1%増)となりました。



東京駅～成田空港を結ぶ「東京シャトル (Tokyo Shuttle)」

## 流通業

百貨店業では、各種イベントを開催したほか、売場の一部リニューアルを行うなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、各種キャンペーンを実施したほか、コンビニエンスストアについて、京成八幡駅前店及び町屋駅店等の3店舗をオープンいたしました。また、駅構内売店8店舗をコンビニエンスストアへ転換し、収益の拡大に努めました。

しかしながら、営業収益は721億6千7百万円(前期比1.6%減)となり、営業利益は9億6千7百万円(前期比12.8%減)となりました。

## 不動産業

不動産販売業では、「サングランデ印西牧の原ドアシティ」及び「サングランデ千住曙町」等の中高層住宅や「グランデカーサ公津の杜」等の戸建住宅を販売したほか、成田市公津の杜において土地の一括分譲を行いました。

不動産賃貸業では、京成本社ビル1階商業施設、京成船橋駅西口共同住宅及び船橋高架下施設が稼働いたしました。

また、京成バス船橋営業所(花輪車庫)跡地における複合開発として、中高層住宅「サングランデ船橋宮本」の販売及び商業施設の建設を開始したほか、押上本社跡地において商業施設の建設に着手いたしました。

以上の結果、営業収益は210億1千万円(前期比6.6%減)となりましたが、営業利益は46億3千万円(前期比21.4%増)となりました。



オープンした「ファミリーマート町屋駅店」



「サングランデ千住曙町」を販売



## レジャー・サービス業

ホテル業では、京成ホテルミラマーレにおいて、各種宿泊プランを企画するなど、新規顧客の獲得に努めました。

旅行業では、新しい商品の企画・催行により、営業力の強化を図りました。

しかしながら、営業収益は103億2千万円(前期比0.6%減)となり、営業利益は1億3千5百万円(前期比50.3%減)となりました。



京成ホテルミラマーレ

## 建設業

建設業では、鉄道施設改良工事や分譲マンションの新築工事のほか、公共施設工事等を行いました。

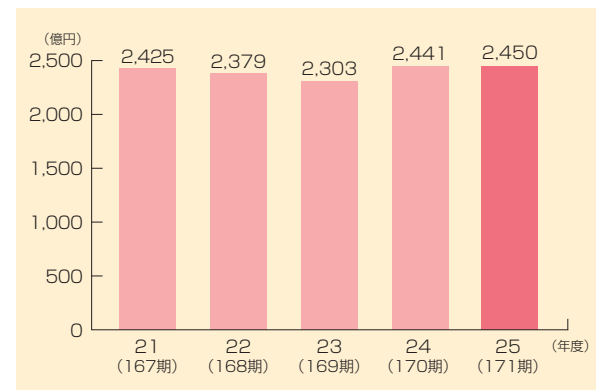
以上の結果、営業収益は218億1百万円(前期比8.1%増)となり、営業利益は7億2千1百万円(前期比36.7%増)となりました。



京成千葉線における法面防護工事

## 京成グループ決算ハイライト

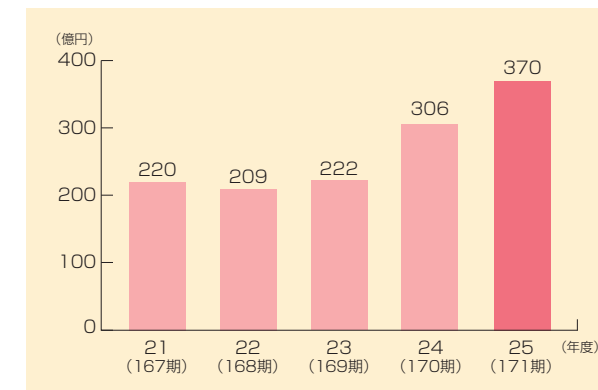
### ■営業収益



### ■決算のポイント

運輸業において、成田空港輸送が好調に推移したこと等により、増収となりました。

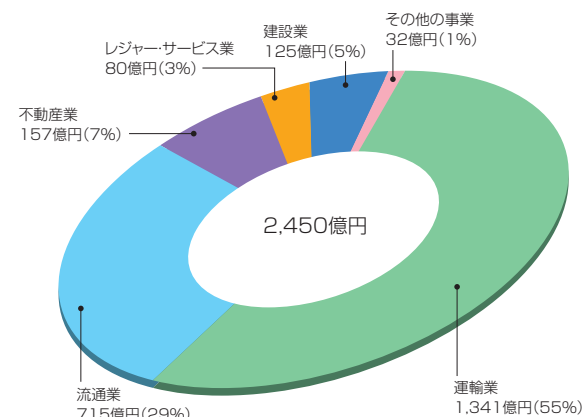
### ■経常利益



### ■決算のポイント

持分法投資利益の増加等により、増益となりました。

### ■セグメント別営業収益構成比 (171期営業収益構成比)



(注)セグメント別営業収益構成比は、外部顧客に対する営業収益の比率を表示しております。

### 連結対象会社

#### 連結子会社

- **運輸業**：北総鉄道(株)、千葉ニュータウン鉄道(株)、京成バス(株)、千葉交通(株)、千葉中央バス(株)、千葉海浜交通(株)、千葉内陸バス(株)、成田空港交通(株)、ちばフラワーバス(株)、ちばレインボーバス(株)、東京ベイシティ交通(株)、ちばグリーンバス(株)、京成タウンバス(株)、ちばシティバス(株)、京成トランジットバス(株)、京成バスシステム(株)、帝都自動車交通(株)、帝都自動車交通(株)(墨田G)、帝都自動車交通(株)(大森G)、市川交通自動車(株)、成田タクシー(株)、(株)千葉交タクシー、船橋交通(株)、合同タクシー(株)、西千葉タクシー(株)、かずさ交通(株)、三田下総交通(株)
- **流通業**：(株)京成ストア、(株)コミュニティー京成、(株)水戸京成百貨店、京成バラ園芸(株)、(株)ユアエルム京成
- **不動産業**：京成不動産(株)、京成ビルサービス(株)、京葉商事(株)
- **レジャー・サービス業**：(株)イウォレ京成、筑波観光鉄道(株)、京成ホテル(株)、(株)千葉京成ホテル、(株)京成エージェンシー、京成トラベルサービス(株)、京成ハーモニー(株)
- **建設業**：京成建設(株)、京成電設工業(株)
- **その他の事業**：京成車両工業(株)、京成自動車工業(株)、(株)京成保険コンサルティング、(株)京成ドライビングスクール

#### 持分法適用関連会社

- (株)オリエンタルランド、新京成電鉄(株)、関東鉄道(株)、小湊鉄道(株)、成田空港高速鉄道(株)、東京空港交通(株)

連結貸借対照表の要旨

単位：百万円

科目	当期末 (平成26年3月31日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>	<b>89,361</b>	<b>87,986</b>
現金及び預金	26,904	28,795
分譲土地建物	10,647	14,672
その他	51,810	44,518
<b>固定資産</b>	<b>669,883</b>	<b>653,863</b>
有形固定資産	502,600	499,111
建物及び構築物	260,760	262,616
土地	142,639	141,913
その他	99,200	94,581
無形固定資産	10,761	11,110
投資その他の資産	156,521	143,641
投資有価証券	138,818	124,738
その他	17,702	18,902
<b>繰延資産</b>	<b>143</b>	<b>133</b>
<b>資産合計</b>	<b>759,388</b>	<b>741,982</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目	当期末 (平成26年3月31日現在)	前期末 (平成25年3月31日現在)
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>	<b>191,969</b>	<b>181,862</b>
短期借入金	62,158	77,885
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
その他	109,810	93,977
<b>固定負債</b>	<b>325,939</b>	<b>345,411</b>
社債	55,000	65,000
長期借入金	143,740	149,143
鉄道・運輸機構長期未払金	63,577	66,191
その他	63,620	65,076
<b>負債合計</b>	<b>517,908</b>	<b>527,274</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>	<b>233,057</b>	<b>208,019</b>
資本金	36,803	36,803
資本剰余金	28,527	28,485
利益剰余金	169,745	144,758
自己株式	△2,019	△2,028
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>3,105</b>	<b>2,850</b>
その他有価証券評価差額金	3,221	2,850
退職給付に係る調整累計額	△115	—
<b>少数株主持分</b>	<b>5,317</b>	<b>3,838</b>
<b>純資産合計</b>	<b>241,480</b>	<b>214,708</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>759,388</b>	<b>741,982</b>

連結損益計算書の要旨

単位：百万円

科目	当期 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)	前期 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)
<b>営業収益</b>	<b>244,995</b>	<b>244,059</b>
営業費	220,750	221,075
<b>営業利益</b>	<b>24,244</b>	<b>22,984</b>
営業外収益	18,439	13,935
営業外費用	5,704	6,317
<b>経常利益</b>	<b>36,980</b>	<b>30,602</b>
特別利益	2,327	1,754
特別損失	3,849	1,382
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>35,458</b>	<b>30,974</b>
法人税、住民税及び事業税	5,422	7,262
法人税等調整額	1,186	697
<b>法人税等計</b>	<b>6,609</b>	<b>7,960</b>
<b>少数株主利益</b>	<b>1,800</b>	<b>1,040</b>
<b>当期純利益</b>	<b>27,048</b>	<b>21,973</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

単位：百万円

科目	当期 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)	前期 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>46,921</b>	<b>36,599</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△19,401</b>	<b>△14,276</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△29,300</b>	<b>△19,966</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,780	2,357
現金及び現金同等物の期首残高	28,464	26,106
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>26,683</b>	<b>28,464</b>

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

単位：百万円

	株主資本				その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額			その他の包括利益累計額合計
当期首残高	36,803	28,485	144,758	△2,028	208,019	2,850	—	2,850	3,838	214,708
当期変動額										
剰余金の配当			△2,060		△2,060					△2,060
当期純利益			27,048		27,048					27,048
自己株式の取得				△0	△0					△0
自己株式の処分				0	0					0
株式交換による自己株式の割当				41	50					50
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						370	△115	255	1,478	1,734
当期変動額合計	—	41	24,987	8	25,038	370	△115	255	1,478	26,772
当期末残高	36,803	28,527	169,745	△2,019	233,057	3,221	△115	3,105	5,317	241,480

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 「E2プラン」の進捗状況について

## 中期経営計画「E2プラン」(平成25~27年度)の基本方針について

- 成田スカイアクセスの利便性・認知度の向上により、鉄道事業の競争力・収益力の強化を図る。
- コア事業(運輸業)を中心に引き続き堅実な事業運営を推進し、各事業分野において一定の事業成長を実現する。
- 将来に亘り安定的な事業成長を実現するため、賃貸資産の拡充を図るとともに、投資案件を選別し投資規模の適正化を推進する。
- 減価償却の範囲内での設備投資の実施を原則とすることで、フリーキャッシュフローを確保し、財務体質の強化を図る。
- グループ全体経営を重視し、グループシナジーの最大化を図る一方、M&Aや事業提携も視野に入れ、事業基盤の拡充を図る。
- 安全管理体制並びに、異常時・災害時におけるグループリスク管理体制の強化を図る。
- 京成グループ全体のブランド価値向上により、競争力を強化する。

## 平成25年度における「E2プラン」の進捗状況について

### 運輸業 ▶ 成田スカイアクセスの利便性・認知度向上

スカイライナーバリューチケット発売  
スカイライナーeチケット導入

バニラエア航空機内で「スカイライナーバリューチケット」を発売したほか、京成電鉄外国語版webサイト上で

訪日外国人限定のスカイライナー券購入サービス「スカイライナーeチケット」を導入するなど、成田スカイアクセスの利便性・認知度向上を図りました。



### 新型スカイライナー1,000万人達成

新型スカイライナーは平成22年7月の運行開始以来、多くのお客様にご好評をいただき、ご利用されたお客様が1,000万人に達しました。これを記念して、成田空港駅で記念式典を開催いたしました。



### 運輸業 ▶ バス事業における路線の拡充

酒々井プレミアム・アウトレットやイオンモール幕張新都心の開業にあわせ、バス路線の新設やルート変更を実施いたしました。今後もお客様のニーズにあった輸送サービスの提供に取り組んでまいります。

### 大型商業施設開業に伴う路線の新設



### 流通業 ▶ コンビニエンスストア業における収益拡大

駅構内売店8店舗をコンビニエンスストアへ転換いたしました。お弁当やおにぎり等の様々な商品を提供するほか、営業時間を拡大するなど、お客様の利便性向上を図りました。今後も順次転換を図ってまいります。

### 駅構内売店をファミリーマートへ転換



### 不動産業 ▶ グループ資産活用

#### 商住一体複合開発による沿線地域活性化

京成バス船橋営業所(花輪車庫)跡地において、商住一体の複合開発に着手いたしました。分譲マンションについては大規模商業施設に近接した立地で、総戸数246戸を供給いたします。商業施設についてはホームセンターとしてコーナン商事株式会社へ賃貸いたします。

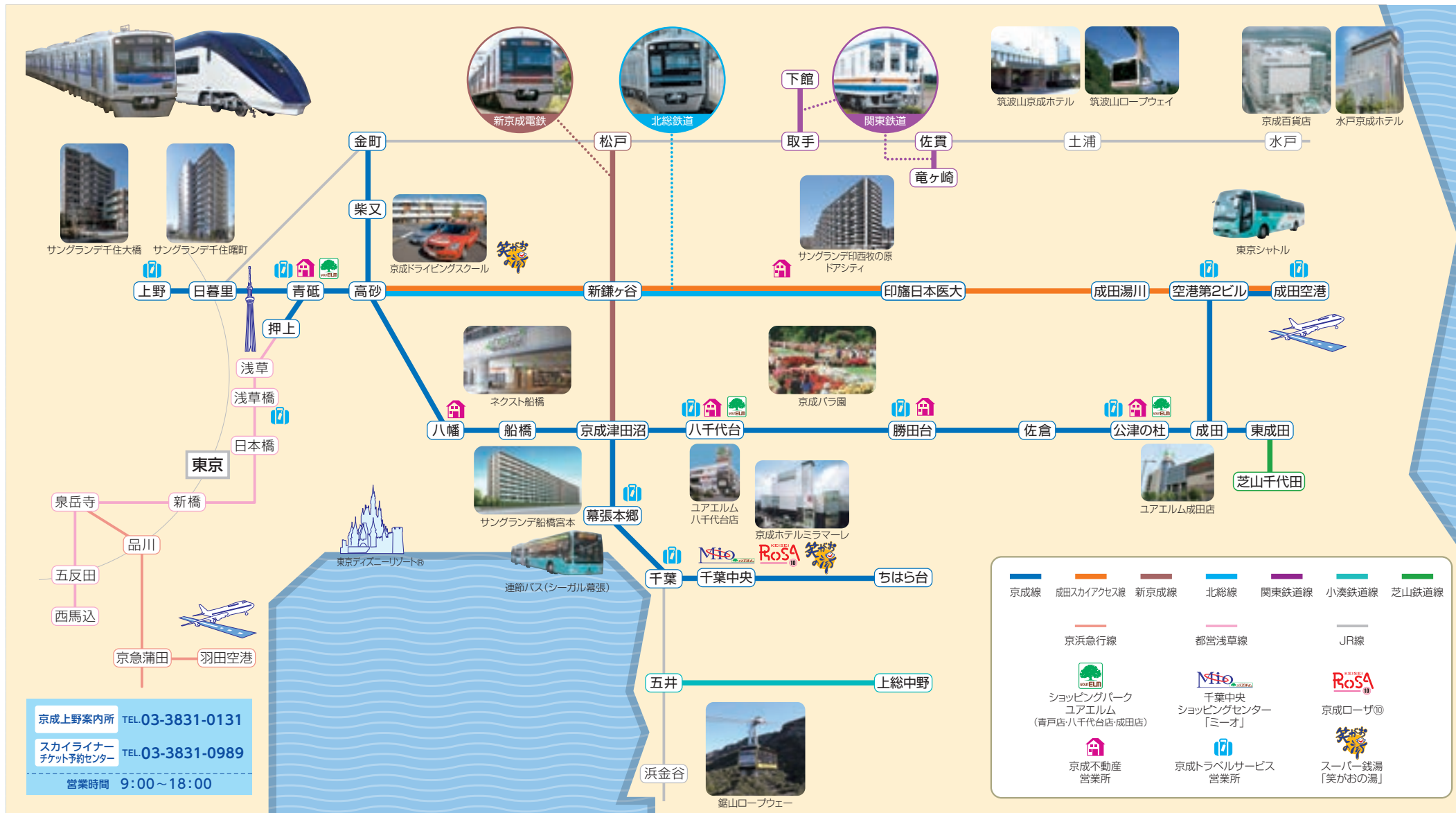


#### 押上本社跡地開発

押上本社跡地において、商業施設の建設に着手いたしました。スーパー及びホテルとしてそれぞれ株式会社ライフコーポレーション及びオールエヌティーホテルズ株式会社へ賃貸いたします。







TOPICS

押上線連続立体交差事業

昨年8月、京成曳舟駅の上り線新ホームを供用開始いたしました！

押上線（押上駅～八広駅間）連続立体交差事業については、昨年8月24日に上り線の高架化を完了し、京成曳舟駅の上り線新ホームを供用開始いたしました。

切替え工事に先立つ8月17日には、事前にご応募いただいたお客様を対象に京成曳舟駅新駅舎の見学会を開催し、本事業への理解を深めていただきました。



新駅舎見学の様子



高架化された曳舟駅上り線ホーム

押上線（押上駅～八広駅間）連続立体交差事業の概要

- 事業延長 約1.5km
- 事業内容 押上駅～八広駅間（京成曳舟駅）高架化  
除却踏切数 8箇所  
関連側道整備
- 事業期間 平成12年度～平成28年度（予定）
- 概算事業費 約310億円（予定）
- 事業主体 東京都
- 事業の施行 東京都、墨田区、京成電鉄株式会社

特別口座からの振替について

平成21年1月5日から株券の電子化が実施されたことにより、当社を含む上場企業の株券が廃止されております。電子化以降もお手元に株券をお持ちの株主様の株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設いたしました「特別口座」にて管理されております。

「特別口座」に記録された株式に関しましては、配当金や株主優待を受ける権利など株主様の基本的な権利に支障はございませんが、売却に時間を要するなどの不都合が生じる場合がございますので、**ご本人名義の証券口座への振替**をご検討くださいますようお願い申し上げます。

特別口座に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

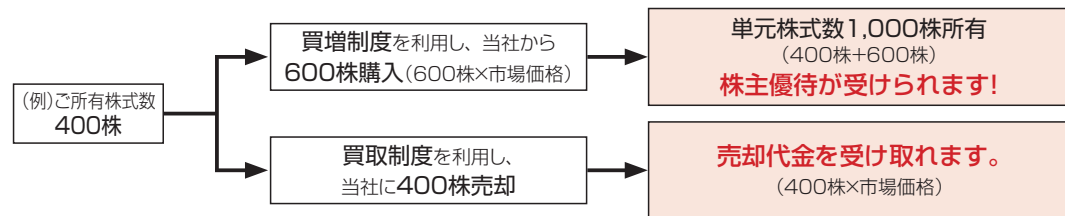
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社  
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

単元未満株式の買増制度・買取制度について

当社の単元株式数である1,000株に満たない株式(単元未満株式)につきましては、株主総会における議決権がなく、株式市場で売買できないなどの制約がございます。

当社では、単元未満株式をお持ちの株主様が、1,000株に足りない数の株式を市場価格にて買増していただける制度(買増制度)及び単元未満株式を当社へ売却する制度(買取制度)を設けておりますので、ぜひご利用をご検討ください。



買増制度・買取制度に関するお手続きの内容につきましては、以下までお問い合わせください。

証券会社にてご所有の株主様

各証券会社

特別口座に記録された株主様

三菱UFJ信託銀行株式会社  
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

会社の概要(平成26年3月31日現在)

創 立	明治42年6月30日
本 社	千葉県市川市八幡三丁目3番1号 〒272-8510 047-712-7000(総務人事部総務課)
資 本 金	36,803,841,088円
発行済株式の総数	344,822,371株
主な事業内容	鉄道による一般運輸業/土地・建物の売買及び賃貸業
営 業 キ 口	鉄道152.3km
車 両 数	鉄道客車598両
駅 数	69駅
従 業 員 数	1,687名

取締役及び監査役(平成26年3月31日現在)

代表取締役会長	花田 力	取締役	宮田 弘幸
代表取締役社長	三枝 紀生	取締役	酒寄 博司
専務取締役	神子田健博	取締役	佐藤 賢治
常務取締役	平田憲一郎	取締役	齋藤 隆
常務取締役	小林 敏也	取締役	篠崎 敦
常務取締役	眞下 幸人	常勤監査役	村岡 隆司
常務取締役	松上英一郎	常勤監査役	増田 格
取締役	金子賢太郎	監査役	松野 信也
取締役	米川 公誠	監査役	上西京一郎
取締役	大室 健	監査役	小林 研一

株主メモ

事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期 末 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	3月31日
中 間 配 当 金 受 領 株 主 確 定 日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人 特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711(通話料無料)
上 場 取 引 所	東京証券取引所(第1部)
公 告 の 方 法	電子公告により行う

※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は、同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。



## ●株主優待乗車証発行基準

ご所有株式数		株主優待乗車証の方式	発行枚数 (6か月につき)	継続ご所有追加発行枚数
1,000株以上	5,000株未満	回数券式(電車) 1枚1乗車(片道)有効	4枚	10,000株以上の各ご所有株式数を 3年以上継続してご所有の場合
5,000株以上	10,000株未満	〃	10枚	
10,000株以上	20,000株未満	〃	30枚	回数券式(電車) プラス 6枚
20,000株以上	35,000株未満	〃	60枚	〃 プラス 6枚
35,000株以上	50,000株未満	定期券式(電車)	1枚	〃 プラス 14枚
50,000株以上		定期券式(電車・バス)	1枚	〃 プラス 14枚

- (注) 1. 上記の株主優待乗車証は、当社線\*でご利用いただけます。また、ご所有株式50,000株以上の株主様に発行する株主優待乗車証(電車・バス)は、当社線\*及び京成バス(例の路線バス(高速バス、コミュニティバス、深夜急行バス、貸切バス等を除く。))でご利用いただけます。  
\*北総線各駅(新柴又駅~印旛日本医大駅間)では、株主優待乗車証はご利用いただけませんので、北総線区間の運賃を別途お支払いください。
2. スカイライナー等にご乗車の際は、別途ライナー券をお求めください。また、深夜バスにご乗車の際は割増分の運賃をお支払いください。
3. 継続ご所有追加発行は、過去3年間(平成26年5月送付分の場合、平成23年3月31日以降)すべての株主優待権利確定日(9月30日・3月31日)において、10,000株以上を継続して所有し、かつ株主番号または氏名・住所が継続して同一である株主様に対し、その期間の権利確定日に所有していた最少株式数に応じて発行いたします(相続により名義の方が変更となった場合は対象となりません)。
4. 株主優待乗車証は再発行いたしません(定期券式の株主優待乗車証をPASMOに移し替えた後、紛失または障害により再発行する場合を除く。)
5. 他の交通機関への振替輸送のお取扱いはいいたしません。



## ●グループ会社優待券

1,000株以上ご所有の株主様に発行

水戸京成ホテル・京成ホテルミラマール	宿泊料金の20%割引・レストラン飲食料金の10%割引	優待券枚数 (向施設共通)	8枚
筑波山京成ホテル	宿泊料金の15%割引	優待券枚数	3枚
筑波山ロープウェイ・ケーブルカー	乗車料金の20%割引	優待券枚数	4枚
鋸山ロープウェイ	乗車料金の20%割引	優待券枚数	4枚
京成トラベル	バック旅行3%割引 ※一部バック旅行は4%割引	優待券枚数	4枚
京成バスシステム	旅行代金の500円割引	優待券枚数	4枚
千葉交通旅行社	「ドリームツアー」旅行代金の5%割引	優待券枚数	4枚
千葉中央バス	「ふれあいツアー」旅行代金の500円割引	優待券枚数	4枚
和風ファミリーレストラン「京成友膳」	飲食料金の20%割引	優待券枚数	5枚
京成ローザ®	映画館一般鑑賞料700円割引+ソフトドリンクSサイズ引換券	優待券枚数	5枚
リブレ京成	お買物代金2,000円ごとに100円割引	優待券枚数	20枚
京成百貨店	専用のWebサイトまたはお電話での商品優待販売		
京成フラワー	1件2,000円以上のお買物の場合10%割引	優待券枚数	5枚
京成バラ園「ローズガーデン」	入場料金(当日券)の50%割引	優待券枚数	6枚
京成バラ園「ガーデンセンター」	お買物代金5,400円以上で10%割引	優待券枚数	4枚
京成不動産	不動産売買仲介手数料の10%割引	優待券枚数	1枚
京成不動産	リフォーム工事代金の5%割引	優待券枚数	1枚
京成ドライビングスクール	入学金割引	優待券枚数	2枚
成田自動車教習所	入学金割引(普通車)	優待券枚数	2枚
西柏自動車教習所	入学金割引(普通車・中型車・二輪車)	優待券枚数	2枚
帝都ピークルショップ	車検整備コース料金5,000円割引 自動車飯金・塗装代金の10%割引	優待券枚数	2枚
JALイービーシー	空港宅配通常料金より1個につき300円割引 ※成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港	優待券枚数	5枚
JALイービーシー	携帯電話レンタル料通常料金の20%割引・ 通話料通常料金の10%割引 ※成田・中部・関西・羽田(国際線ターミナル内)の各空港	優待券枚数	4枚
スーパー銭湯「笑がおの湯」	入浴料金割引	優待券枚数	10枚



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

(有効期限は、優待券に記載のとおりです。)